



緊急開催！ 毎日Do! コラボ大阪特別シンポジウム
～2020年CO2を25%削減せよ～
ドイツに学ぶ新エネ普及施策と固定買取制度

毎日新聞が手がける「毎日環境パートナーシップ」の分科会という位置づけを持つ「毎日Do! コラボ」。毎日新聞東京本社で毎月、「環境」「CSR」をテーマに様々な異業種コラボレーションの活動報告・交流セミナーを開催しています。先進的な取り組みをする企業・団体の活動報告に続き、少人数の参加者と一体となったワークショップなど、新たなコラボレーションのきっかけを提供する貴重な場として皆様のご好評をいただいています。

このたび、「毎日Do! コラボ」の取り組みを関西地域にも広げるべく、ドイツ在住の環境ジャーナリスト・村上敦氏を招き、関西の企業の皆様とともに特別シンポジウム『ドイツに学ぶ新エネ普及施策と固定買取制度』を開催することにいたしました。来るべき低炭素社会形成に向けた新しいコラボレーションの場としてご利用いただければ幸いです。

日時

11月18日(水) 18時開場／18時30分開演／21時終了

場所

大阪府大阪市中央区備後町2-2-1 リそな銀行大阪本社地下2階講堂
(地下鉄堺筋線・中央線堺筋本町駅北・リそな本店ビル内)

<http://www.mapion.co.jp/c/f?uc=4&grp=resona&ino=BA472831>

参加費

無料

定員

250名

申し込み

「毎日Do! コラボ大阪特別シンポジウム(2009/11/18)参加希望」と明記し、
氏名、所属(会社名など)、部署、Tel、メールアドレスをご記入の上、FAX
(03-5256-7344)またはEメール(event@do-collabo.jp)でお申し込みください。

主催

毎日新聞社水と緑の地球環境本部、株式会社りそな銀行

NPO 法人エコロジーオンライン(DO! コラボ)

協力

一般社団法人クラブヴォーバン、株式会社エイワット、NPO 法人EE ネット
イノベーション株式会社、地球環境イニシアティブ

プログラム

基調講演(60分)

「日本版グリーン・ニューディールへの提言 ～固定買取制度の導入に向けて～」

村上 敦 (環境ジャーナリスト)



プロフィール

ドイツ在住の日本人環境コンサルタント。フリーライターとして、ドイツの環境施策を日本に紹介。南ドイツの自治体や環境関連の専門家、研究所、NPO などとのネットワークも厚い。2002年から、記事やコラム、本の執筆、環境視察のコーディネート、環境関連の調査・報告書の作成、通訳・翻訳、講演活動进行。

特別講演(30分)

「活性化する太陽光発電市場の現状と未来」

柴田政明 (株式会社エイワット代表取締役)



プロフィール

株式会社エイワット代表取締役。自然エネルギー協会会長、関西環境取引所代表理事、NPO法人EEネット理事長など多数兼任。1994年代表取締役に就任後、1997年デンマーク、ドイツに行き、環境政策、再生可能エネルギー技術を学ぶ。2001年、坂本龍一らとArtist'sPowerを立ち上げ、自然エネルギーの普及推進をつとめた。また、常に海外とも連携をはかり、未来の子どもたちにたくさんの選択肢を残すべく活動を行っている。

～休憩～(10分)

パネルディスカッション(30分)

「固定買取制度の導入と活性化する環境ビジネス」

ファシリテーター：毎日新聞 水と緑の地球環境本部本部長 川口裕之

パネリスト(予定)：村上 敦

柴田政明

りそな銀行担当者他

会場との質疑応答(15分)

【お問い合わせ】

NPO法人エコロジーオンライン “DO! コラボ” <http://do-collabo.jp/>

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-23 高木ビル4F イーソリューション内 担当)西井

TEL:03-6423-1325 FAX:03-5256-7344 E-mail: event@do-collabo.jp